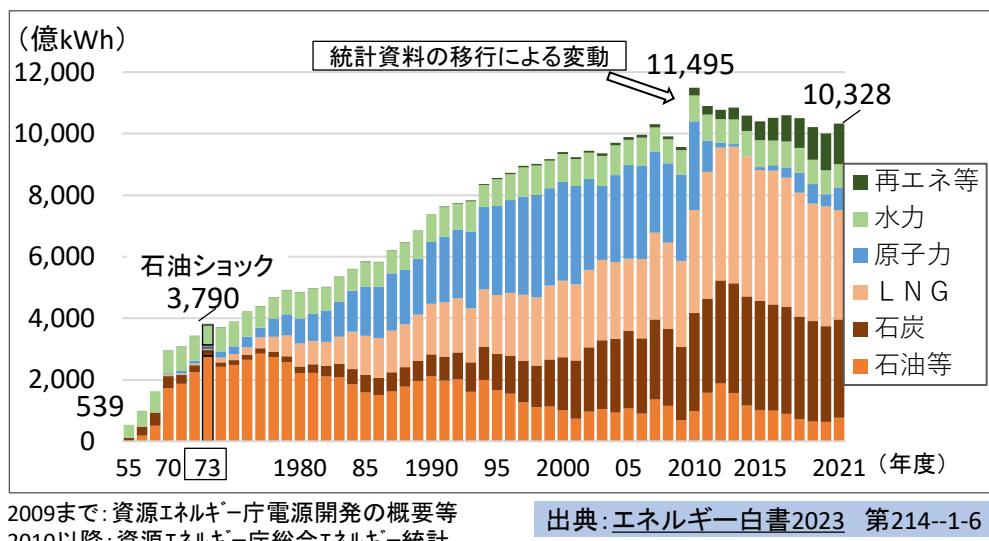


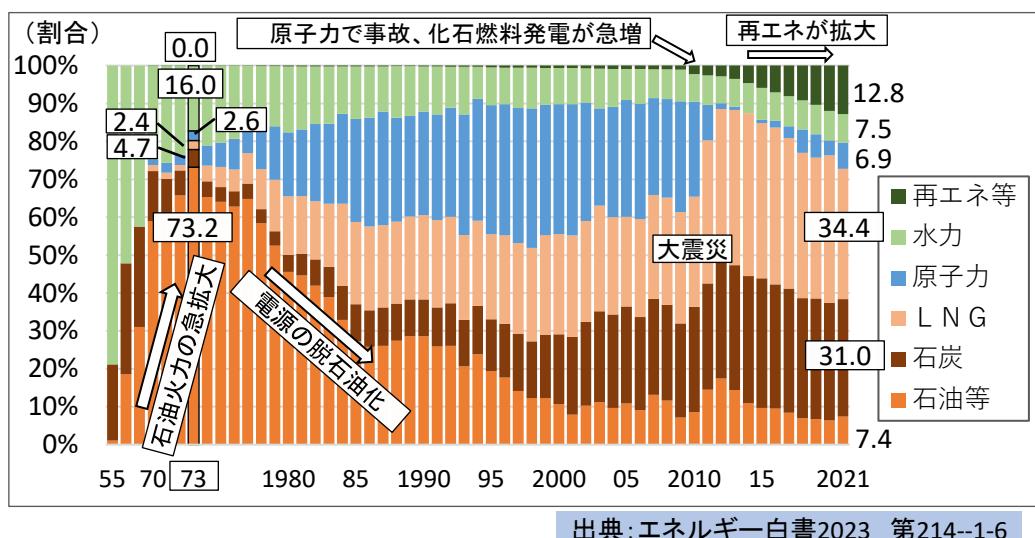
III-2-④発電電力量とその割合の推移(1955年～2021年)

全体としては、経済成長と共に発電電力量は増加していましたが、2000年代後半からは減少に転じています（2010年の急伸は統計資料の移行によるもの）。

1973年の石油ショック後に脱石油と電源の多様化（原子力、LNG、石炭）が進展しました。2011年の原子力事故後の2012年から「再エネ買取制度」が開始され、再エネが急激に増加しています。



電源別の発電電力量の推移



電源別の発電電力量割合の推移